

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	町内会の活動や集いにほとんど参加できておらず利用者様の地域交流支援という点において支援や援助が不十分である。	ふれあい喫茶や100歳体操、祭り等に参加して頂き、地域住民との交流やふれあいを通して認知症の理解や協力が得られるよう支援、援助を行う。	町内会長や民生委員、地域包括支援センターとの連携や情報交換を行いながら利用者様が地域住民との交流を得られるように環境を整える。また、イベントや地域住民を対象とした研修等も行い認知症の理解と協力が得られるよう取り組みを行う。	6ヶ月
2	49	定期的に外出支援、援助が行なわれている利用者様であっても十分な回数や内容とはいえない方が半数以上である。認知症の進行が著しい、又は身体の状態が非常に低下している方においては特に十分ではない。	認知症の進行が著しい利用者様、身体機能が低下している利用者様であっても無理のない範囲で外気に触れることができる機会を可能な限り増やすよう支援、援助を行う。	近隣にスーパーマーケットやコンビニエンスストアがあるので買い物に同行させて頂く。また、歩くことや長時間外に出られるのが難しい方においては、玄関先で日光浴を楽しんで頂き少しでも外気に触れる機会をつくるよう努める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。